

## TOYOTA VOXY

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

本書はシグネチャーイルミグリルチェンジモールの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。

取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。

本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。

車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上、車両に適した手順で作業を行って下さい。

## 安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

|              |  |
|--------------|--|
| <b>警告</b>    | 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。 |
| <b>注意</b>    | 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。         |
| <b>注記</b>    | 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。       |
| <b>アドバイス</b> | この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。                |

## 適用車種および適用年式

## 90ヴォクシー 車両専用品

《車種名》 トヨタ ヴォクシー

《年式》 2022/1 ~

《型式》 ZWR90W/95W,MZRA90W/95W

## 推奨準備工具

・両面テープ(2mm厚・10mm幅) ・糸やテグス ※その他、作業者のスキルや作業環境に合わせて適宜用意して下さい。

## 取付け準備作業



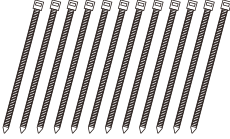

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

## 取扱い方法

1. 車両のイグニッションスイッチに連動して点灯/消灯します。

## 構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
|  |  |  |  |
| 本体 x1   | リヤホルダ付きコネクタ x1  | 結束バンド x10  | 保証書 x1  |

本製品は  
ドレスアップを目的に  
製作された  
LED製品です

## 取付位置



## 取付け手順

### ①車両部品の取外し ※モデルスタ製シグネチャーイルミグリルが車両に装着されている場合

車両の整備書・イルミグリル説明書等に従い上記取付位置にあるイルミグリルを取外します。  
強固な両面テープで貼付固定されていますので、バンパーに傷や破損しないよう作業を行ってください。  
この際に、グリルに過度な負荷がかかると破損や変形の恐れがありますので十分注意して行って下さい。

### ②イルミグリルの分解・本製品取付け

発光部はカバー内に隠れていますので適宜に取り外してください。  
取外した発光部と同位置に本品を貼付固定し、配線も同位置より配策をして下さい。

### ③イルミグリルの清掃・脱脂・復元準備

外したカバーと上記で取外したイルミグリルに付着している両面テープをきれいに取り除き、しっかり脱脂を行った後、  
同位置に市販の両面テープを貼付して下さい。

### ④イルミグリルの復元

点灯確認を行い、問題がなければカバーをイルミグリルに復元し、  
イルミグリル説明書等に従って正しい位置で車両へ復元(装着)します。  
電源配線の端子を正しい位置のコネクタに差し込み、電源取り出し箇所と勘合接続して下さい。  
余った配線等は安全な方法で適宜処理して下さい。

## お取付前に

右図を参照し、テスター等で  
12ボルト以上の電圧が  
供給されている配線を確認してから、  
結線作業を行ってください。



## ⚠ 配線の処理に関して注意

配線は車輛にあわせて適度な長さに切って取付けを行ってください。  
余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。